

地域・社会の発展のために

「森の戦士ボノロン」への協賛

2005年6月より、読み聞かせ絵本「森の戦士ボノロン」に協賛し、偶数月に毎月約100万部をグループ会社のセブン・イレブンやデニーズ、ファミリー、ヨークベニマル、セブン銀行有人店舗などで配布しています。2017年4月からはアカチャンホンポでも配布を開始しました。

この絵本は、読み聞かせを通じて生まれる子どもの「なぜ?」「どうして?」が親子のコミュニケーションにつながることを期待して発行されています。

「森の戦士ボノロン」とは

ボノロンは、巨木の森タスマンに住む森の戦士。オレンジ色でとても大きなボノロンは、正義感が強く、とても頼りになる9才の男の子です。

悲しんでいる人が巨木に涙を落とすと、根をつたってタスマンの森に届きます。巨木から涙のわけを聞いたボノロンは、地上にあらわれます。そして魔法は使わずに、困っている人の背中をそっと押してあげる…心優しいボノロンは寄り添うように、願いをかなえてくれるのです。

(ボノロン公式サイト：<https://www.goo.ne.jp/green/bonolon/ehon/about.html>より)



©NSP2005、
©ボノロンといっしょ。2007

社会貢献型キャッシュカードの発行

2011年より社会貢献型キャッシュカードを発行しています。これは、「森の戦士ボノロン」がデザインされたキャッシュカードを1枚発行するごとに100円をセブン銀行が拠出し、全国の児童館に絵本を寄贈するものです。2016年度は49,120人のお客さまにボノロンキャッシュカードを選んでいただき、絵本を制作し、全国2,812カ所の児童館に絵本を寄贈しました。



被災者・被災地の支援に向けた活動

地震や台風などで被災された方々を支援する募金活動を実施しています。セブン銀行WEBサイト内に特設ページを設け、お客さまや従業員からの募金を受付けています。

また、グループ全体の取り組みとして、被災者の生活を支え、被災地の復興を支援する活動を継続して行っています。

災害名	募金額	お届け先
熊本地震	2,735,751円	熊本県、大分県
台風10号による大雨被害	103,110円	日本赤十字社(岩手県支部、北海道支部)
糸魚川大規模火災	111,371円	新潟県

セブン銀行クリック募金

セブン銀行WEBサイトではお客さまのクリック回数に応じた金額(1クリック=1円)をセブン銀行が寄付する「クリック募金」を実施しました。

募金名称	時期	募金額 ^{※1}	お届け先
環境NPO団体応援クリック募金	2016年 6月	287,216円	環境NPO団体(ホールアース研究所、富士山クラブ)
音声ガイダンスサービス 知って!広めて!キャンペーン	2016年 12月	669,964円	ラジオチャリティ・ミュージックソン (ニッポン放送などラジオ11局主催)
児童館支援クリック募金	2017年 3月	430,116円	一般財団法人 児童健全育成推進財団 ^{※2}

※1 募金額は、クリック募金に加えセブン銀行口座をお持ちのお客さまや従業員からの募金等の合計額です。「音声ガイダンスサービス 知って!広めて!キャンペーン」については、音声ガイダンスのご利用回数に応じた寄付金拠出も含まれています。

※2 お届けした募金は熊本地震で被害を受けた熊本県益城町児童館の屋外遊具購入資金として使われました。

「子どもの読書活動推進フォーラム」への出展

2016年4月、文部科学省、国立青少年教育振興機構主催の「子どもの読書活動推進フォーラム」にて、セブン銀行の「森の戦士ボノロン」の取り組みを紹介しました。

「子どもの読書活動推進フォーラム」は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」において「子ども読書の日」として定めた4月23日に開催され、読書活動優秀実践校の表彰や事例発表が行われます。当日は来場された学校や図書館の関係者の方々に「森の戦士ボノロン」のバックナンバーの配布や大型絵本を使った読み聞かせ活動をご案内しました。



セブン銀行のブース

多文化共生を応援

海外送金サービスをご利用のお客さま向けに、9言語に対応した「海外送金アプリ」を提供しています。2016年度は、このアプリを通じた地域情報の発信を主な目的として、外国人が多く暮らす地方公共団体と多文化共生の推進に関する協定を締結しました。これに伴い、当該地域にお住いの方向けに、暮らしの情報や災害情報などを多言語で配信しています。

■セブン銀行が多文化共生推進に関する協定を締結した地方公共団体(2017年7月1日現在)

2016年9月	愛知県名古屋市
2017年2月	岐阜県可児市
3月	愛知県
4月	神奈川県
5月	神奈川県川崎市

地域のボランティアに参加

東京都千代田区に事業所を置く企業とその従業員が協働し、地域貢献活動に取り組む「ちよだ企業ボランティア連絡会」に参加しています。良き企業市民として、地域社会とのコミュニケーション強化を図るものです。

2016年度は、特別養護老人ホームでのボランティアや、区役所で行われた福祉まつりなどに参加しました。



認知症サポーターの育成

従業員の認知症に対する理解を深め、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせるまち作りを支援するため「認知症サポーター[※]」の育成に取り組んでいます。現在78名が認知症サポーターの資格を取得し、地域社会の安心・安全に貢献しています。

※認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族を温かく見守り支援する応援者。

歌舞伎町ATMコーナーを一新！ 新宿区・新宿観光振興協会とコラボレーション

東京都新宿区および新宿観光振興協会と連携し、「新宿の観光振興」をテーマに、新宿歌舞伎町にあるセブン銀行ATMコーナーを一新しました。新宿の多様性をイメージして、ATM端末をカラフルにラッピングしたほか、床面には新宿の「春」「夏」「秋」「祭」のイメージ、天井には新宿区の伝統産業である染色の模様をデザイン。特に海外からのお客さまにより便利にご利用いただけるよう、観光情報誌の設置や新宿の魅力を紹介するDVDの上映、無料Wi-Fiサービスの提供なども行っています。



歌舞伎町ATMコーナー